

第1学年

第2学年

第3学年

第4学年

論理学概論AB
西洋哲学史基礎概説AB
古代中世哲学史概説 I AB
哲学演習 I AB

日本思想史基礎概説AB
倫理思想史AB
社会経済思想史AB

近世近代哲学史概説AB

哲学演習 II (独)AB
哲学演習 II (仏)AB

問題群演習 I AB
問題群演習 II AB
問題群演習 III AB
問題群演習 IV AB

哲学概論AB
倫理学概論AB

古代哲学演習AB

近世哲学演習 II AB

現代哲学演習 III AB

古代哲学特講AB

近世哲学特講 II AB

日本哲学特講AB

心の哲学特講AB

中世近世哲学演習AB

現代哲学演習 I AB

現代思想演習AB

中世哲学特講AB

現代哲学特講 I AB

宗教哲学特講AB

卒業論文
卒論指導 I 卒論指導 II

近世哲学演習 I AB

現代哲学演習 II AB

美学美術史演習AB

近世哲学特講 I AB

現代哲学特講 II AB

ギリシア語AB
比較思想AB

ラテン語AB
現代倫理学AB

精神病理学AB
現代思想論AB

芸術論AB
英米哲学AB

哲学と科学AB
生の哲学AB

哲学特別研究AB

政治哲学概論 法哲学概論 哲学とキリスト教AB

語学科目: 英語・ドイツ語・フランス語から二カ国語選択

語学教養中心の1年次

英語・フランス語・ドイツ語等の複数の外国語を学習することで、異なる歴史・文化に属する諸思想を深く理解する能力を身に付け、宗教・歴史・科学・芸術などの諸思想の基層に通底する広範な知的領域に関心をもつことができるようになる。

合理的・自律的・総合的思想を育む2年次

自らを取り巻く諸問題を分析・解明する合理的な思考力、自らが生きる世界に対して問いを発し、それを深く追求する自律的思考力、さらには、国際的教養人にならぶにふさわしい広く深い観点からの総合的な思考力を身に付け、哲学的知恵を生きている現場において使いこなすことができるようになる。

情操を陶冶する3年次

豊かな教養を身に付けることによって自らの情操を陶冶し、日々自己を研鑽する姿勢を身に付け、成熟した人格を形成するのみならず、日常の他者に対する配慮、気遣いに始まり、価値や尊厳の領域に深く思いを至らせ、絶えず自己の生きる意味を自ら問いただすことができるようになる。

創造性と社会的貢献の4年次

伝統的・現代的側面から広く深い教養に裏打ちされた想像的な思考によって、既存の枠組みにとらわれない自らの着想や構想を適切な方法で表現し、他の人々に広く発信し、成熟した人間として社会に貢献していくことができるようになる。